

古式鍛錬

問 三木工業協同組合
〒673-0431
本町2丁目1-18
☎82-3154

三木市で行われる古式鍛錬は、昭和20年から始まりました。毎月金物の祖神そしんを祀る三木金物神社で行われます。昭和60年に発足し、今も続く三木金物古式鍛錬技術保存会の5部会こののみ かなな こて こがたな(鋸、鑿、鉋、鋸、小刀)のメンバーが毎月交代で、古式鍛錬の公開実演を行います。近代技術導入以前、炎を制御するために不可欠な道具であった「鞆ふいご」を用い、その御神火ごしんびで鉄を鍛えるその風景は、三木金物の歴史を垣間見ることができます。



三木金物古式鍛錬技術保存会 実行委員長にお話を伺いました

私も古式鍛錬で横座(親方)をしたことがあります。横座(親方)1人、打手(先手)2人が息を合わせて打ち合うのは難しいです。その場面は迫力があり、古式鍛錬の見どころのひとつです。そして、実演の際に使われている鉄は貴重な明治時代の錬鉄を使っています。見に来ていただいた方になにか伝わるものがあると思います。また、以前小さなお子さんに体験していただき喜んでくれたので今後は体験型実演を考えおります。ぜひ12月5日に行う「鞆まつり」や毎月行っている古式鍛錬にお越しください。



金物古式鍛錬技術保存会
実行委員長 魚住 徹さん



明治時代の錬鉄



古式鍛錬場は昭和25年に創建され、現在の古式鍛錬場は平成元年に大きく建て替えられ3代目となります。

年に一度鍛冶屋の繁栄を祈願する「鞆まつり」が開催されます。古式鍛錬場を見上げると歴代の鞆まつりの横座(親方)、打手(先手)、鞆の名が残されており、歴史を感じます。



鞆まつりの様子



鉄を温める横座(親方)

鞆まつりの情報は33ページで紹介

新型コロナウイルス感染症の相談窓口



各相談窓口のほか、最新情報は市ホームページをご覧ください。

発熱などの症状や相談先に迷う場合

発熱等受診・相談センター(加東健康福祉事務所)

☎0795-42-9436

受付時間: 午前9時~午後5時30分(平日のみ)

24時間対応の県相談窓口

兵庫県新型コロナ健康相談コールセンター

☎078-362-9980

FAX: 078-362-9874

受付時間: 24時間(土日祝含む)

感染症予防や健康についての相談

(市)健康増進課

☎86-0900

受付時間: 午前8時30分~午後5時(平日のみ)